



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場会社名 株式会社エディオン

上場取引所 東 名

コード番号 2730 URL <http://www.edion.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久保 允誉

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務経理本部長兼IR部長 (氏名) 麻田 祐司

TEL 06-6440-8714

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	191,927	3.6	1,721	—	3,590	1,999.8	2,624	—
23年3月期第1四半期	185,205	4.1	△1,379	—	171	—	△3,153	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 2,963百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △3,702百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	25.58	24.07
23年3月期第1四半期	△30.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	416,230	157,123	34.2
23年3月期	403,399	155,947	35.0

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 142,232百万円 23年3月期 141,087百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	10.00	—	15.00	25.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	436,000	2.8	11,500	△9.2	15,500	△4.5	8,900	45.2	86.61
通期	850,000	△5.7	17,000	△35.5	24,000	△30.3	10,000	△38.3	97.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	105,665,636 株	23年3月期	105,665,636 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	2,989,118 株	23年3月期	3,144,516 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	102,600,346 株	23年3月期1Q	103,197,260 株

※自己株式については、下記記載の従業員持株ESOP信託口が保有する当社株式を含めて記載しております。
24年3月期1Q 838,100株 23年3月期 993,600株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(3) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 重要な後発事象	10
4. 補足情報	11
生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災による生産設備の甚大な被害や原発事故に伴う電力供給懸念もあって、企業の生産活動及び消費者の消費マインドが低迷し、先行きに不透明感をもったままの環境下でスタートいたしました。その後、生産活動やサプライチェーンの回復、また復興需要などもあって、経済環境は徐々に改善しつつありますが、引き続き厳しい状況が続くことが予測されます。

当家電小売業界におきましては、家電エコポイント制度は終了したものの、平成23年7月24日の地上デジタル放送への完全移行に伴う買替え需要により、テレビやブルーレイレコーダなどが好調に推移いたしました。また電力供給懸念の影響から消費者の節電意識が高まり、扇風機や省エネ型のエアコンなども好調に推移いたしました。

こうした中で当企業グループにおきましては、テレビやブルーレイレコーダの拡売に努めたほか、エアコン早期販売の取り組みや、オール電化・リフォーム・太陽光発電システムなどの「エコ・リビングソーラー事業」の展開拡大により、売上の拡大に努めました。また本部機能については、4月からカンパニー制度を廃止し、経営の効率化を図るなど企業体質の強化にも取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間における店舗展開は、家電直営店につきましては、「エイデン千曲店」「ミドリあべのキューズモール店」の2店舗を新設し、「デオデオイオンモール新居浜店」「エイデックロスガーデン富士中央店」の2店舗を移転するなど、エリアにおけるシェア拡大を図り、一方で不採算店1店舗を閉鎖いたしました。また、玩具専門店などの非家電直営店につきましては、2店舗を閉鎖いたしました。フランチャイズ店舗につきましては6店舗純増加いたしました。これにより、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は、フランチャイズ店舗721店舗を含めて1,135店舗となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,919億27百万円（前年同四半期比3.6%増）、営業利益は17億21百万円、経常利益は35億90百万円（前年同四半期比1,999.8%増）、四半期純利益は26億24百万円となりました。

営業店舗の状況

	前期末	増加	減少	差引	当期末
直営店	415店	2店	3店	△1店	414店
FC店	715店	11店	5店	+6店	721店
合計	1,130店	13店	8店	+5店	1,135店
直営店売場面積	1,028,029 m ²	4,794 m ²	7,655 m ²	△2,861 m ²	1,025,168 m ²

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産に関する分析

総資産は、前連結会計年度末と比較し128億31百万円増加し、4,162億30百万円となりました。これは商品及び製品の増加等による流動資産の増加が161億99百万円あったこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較し116億55百万円増加し、2,591億7百万円となりました。これは支払手形及び買掛金の増加等による流動負債の増加が164億62百万円あったこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較し11億75百万円増加し、1,571億23百万円となりました。これは26億24百万円の四半期純利益となったこと等によるものであります。

②連結キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、資金という)は、前連結会計年度末に比べ18億64百万円減少し、181億24百万円となりました。当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動におけるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、40億85百万円(前第1四半期連結累計期間に使用した資金は80億60百万円)となりました。これは、減価償却費が33億82百万円、売上債権の増加による資金の減少が34億60百万円、たな卸資産の増加による資金の減少が146億19百万円、仕入債務の増加による資金の増加が113億40百万円あったこと等によるものであります。

(投資活動におけるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は5億66百万円(前第1四半期連結累計期間に使用した資金は24億34百万円)となりました。これは、有形固定資産の取得による支出が12億51百万円、無形固定資産の取得による支出が3億41百万円あったこと等によるものであります。

(財務活動におけるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果増加した資金は27億87百万円(前第1四半期連結累計期間に増加した資金は71億94百万円)となりました。これは短期借入金の純増額による収入が79億71百万円、長期借入れによる収入が120億円、長期借入金の返済による支出が21億99百万円、社債の償還による支出が132億35百万円あったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成23年5月11日公表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(1) 株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用

当第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第2号 平成22年6月30日）及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日）を適用しております。

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定にあたり、一定期間の勤務後に権利が確定するストック・オプションについて、権利の行使により払い込まれると仮定した場合の入金額に、ストック・オプションの公正な評価額のうち、将来企業が提供されるサービスに係る分を含める方法に変更しております。

これらの会計基準等を適用しなかった場合の前第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失金額であるため記載しておりません。

(3) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,594	19,729
受取手形及び売掛金	40,083	43,544
商品及び製品	89,131	103,767
その他	23,479	23,445
貸倒引当金	△29	△27
流動資産合計	174,259	190,458
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	77,433	76,452
工具、器具及び備品(純額)	5,283	5,005
土地	75,433	75,273
リース資産(純額)	2,170	2,114
その他(純額)	1,447	1,833
有形固定資産合計	161,769	160,680
無形固定資産		
のれん	368	276
その他	14,852	13,885
無形固定資産合計	15,220	14,161
投資その他の資産		
敷金及び保証金	32,136	30,849
その他	20,666	20,760
貸倒引当金	△663	△680
投資その他の資産合計	52,140	50,929
固定資産合計	229,130	225,771
繰延資産	9	—
資産合計	403,399	416,230

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	55,085	66,425
短期借入金	21,212	29,183
1年内返済予定の長期借入金	22,384	22,860
1年内償還予定の社債	—	500
リース債務	144	146
未払法人税等	2,989	365
賞与引当金	6,785	6,047
ポイント引当金	8,764	8,892
その他	31,148	30,554
流動負債合計	148,513	164,976
固定負債		
社債	500	—
転換社債型新株予約権付社債	15,000	1,765
長期借入金	48,563	57,888
リース債務	1,029	992
再評価に係る繰延税金負債	2,513	2,513
退職給付引当金	9,785	9,681
商品保証引当金	5,068	5,298
資産除去債務	4,604	4,651
負ののれん	3,633	3,152
その他	8,239	8,189
固定負債合計	98,938	94,131
負債合計	247,451	259,107
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,174	10,174
資本剰余金	82,346	82,346
利益剰余金	64,418	65,490
自己株式	△2,183	△2,075
株主資本合計	154,756	155,936
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△135	△169
土地再評価差額金	△13,533	△13,533
その他の包括利益累計額合計	△13,668	△13,703
新株予約権	209	240
少数株主持分	14,650	14,649
純資産合計	155,947	157,123
負債純資産合計	403,399	416,230

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	185,205	191,927
売上原価	140,390	144,286
売上総利益	44,814	47,640
販売費及び一般管理費	46,194	45,919
営業利益又は営業損失(△)	△1,379	1,721
営業外収益		
受取利息及び配当金	121	46
仕入割引	1,299	1,357
負ののれん償却額	481	481
その他	331	405
営業外収益合計	2,235	2,291
営業外費用		
支払利息	306	268
持分法による投資損失	44	32
デリバティブ評価損	280	—
その他	52	121
営業外費用合計	684	421
経常利益	171	3,590
特別利益		
投資有価証券売却益	385	0
貸倒引当金戻入額	5	—
固定資産売却益	1	—
その他	21	—
特別利益合計	414	0
特別損失		
固定資産除却損	53	17
賃貸借契約解約損	7	50
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	2,252	—
その他	4	28
特別損失合計	2,316	96
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,731	3,493
法人税、住民税及び事業税	444	216
法人税等調整額	1,107	274
法人税等合計	1,551	490
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△3,282	3,003
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△129	378
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△3,153	2,624

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△3,282	3,003
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△419	△39
その他の包括利益合計	△419	△39
四半期包括利益	△3,702	2,963
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,574	2,589
少数株主に係る四半期包括利益	△127	373

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,731	3,493
減価償却費	3,593	3,382
のれん償却額及び負ののれん償却額	△381	△389
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△7	16
賞与引当金の増減額(△は減少)	4	△737
受取利息及び受取配当金	△121	△46
支払利息	306	268
持分法による投資損益(△は益)	44	32
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	2,252	—
売上債権の増減額(△は増加)	2,273	△3,460
たな卸資産の増減額(△は増加)	△14,424	△14,619
仕入債務の増減額(△は減少)	11,200	11,340
その他	△7,224	△620
小計	△4,216	△1,339
利息及び配当金の受取額	51	25
利息の支払額	△214	△167
法人税等の還付額	—	847
法人税等の支払額	△3,681	△3,450
営業活動によるキャッシュ・フロー	△8,060	△4,085
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,666	△1,251
有形固定資産の売却による収入	205	243
無形固定資産の取得による支出	△779	△341
投資有価証券の売却による収入	1,069	0
その他	1,736	781
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,434	△566
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	11,806	7,971
長期借入れによる収入	—	12,000
長期借入金の返済による支出	△3,208	△2,199
社債の償還による支出	—	△13,235
配当金の支払額	△961	△1,342
少数株主への配当金の支払額	△375	△375
その他	△67	△31
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,194	2,787
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,301	△1,864
現金及び現金同等物の期首残高	17,864	19,989
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,563	18,124

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

当企業グループの報告セグメントは、家庭電化商品の販売及びホームセンター事業等ではありますが、ホームセンター事業等の全セグメントに占める割合が僅少であり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

当企業グループの事業は、家庭電化商品の販売及びホームセンター事業等でありますが、ホームセンター事業等の全セグメントに占める割合が僅少であり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント別の販売実績の記載は行っておりません。参考情報として商品分類別売上高を記載しております。

商品分類別売上高

区分	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)		前年同四半期比 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
家電					
テレビ	33,915	18.3	34,402	17.9	101.4
ビデオ・カメラ	14,247	7.7	15,352	8.0	107.8
オーディオ	6,731	3.6	6,281	3.3	93.3
冷蔵庫	10,299	5.6	10,501	5.5	102.0
洗濯機・クリーナー	11,039	6.0	11,580	6.0	104.9
電子レンジ・調理家電	7,986	4.3	7,769	4.0	97.3
理美容・健康器具	6,293	3.4	6,526	3.4	103.7
照明器具	1,638	0.9	1,966	1.0	120.0
エアコン	12,451	6.7	14,742	7.7	118.4
その他空調機器	2,782	1.5	4,323	2.3	155.4
その他	5,556	3.0	6,203	3.2	111.7
小計	112,942	61.0	119,651	62.3	105.9
情報家電					
パソコン	12,856	6.9	13,047	6.8	101.5
パソコン関連商品	12,006	6.5	11,474	6.0	95.6
携帯電話	12,327	6.7	13,057	6.8	105.9
その他	3,110	1.7	3,463	1.8	111.3
小計	40,301	21.8	41,043	21.4	101.8
その他					
ゲーム・玩具	5,330	2.9	4,645	2.4	87.1
音響ソフト・楽器	2,242	1.2	1,834	1.0	81.8
住宅設備	3,767	2.0	5,470	2.9	145.2
家電修理・工事収入	7,474	4.0	8,035	4.2	107.5
その他	13,146	7.1	11,246	5.8	85.5
小計	31,961	17.2	31,232	16.3	97.7
合計	185,205	100.0	191,927	100.0	103.6

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。